

特集
〈対談〉

市内活力の向上 稼ぐまちづくりを目指して

北本市への来訪者を増やして、活力あるまちに。地域貢献をモットーに、いろいろなお手伝いをして北本の魅力をPRしたい。



北本市

現王園 孝昭 市長

(株)エフ・イー・ティーシステム

中村 比呂志 社長

駅東口ホテルの建設事業が本格始動し、現王園市長と(株)エフ・イー・ティーシステム中村社長に、中心市街地の核となるホテルを活かしたまちづくりについて、思いを語っていただきました。

長年の夢が実現

現王園市長(以下「現王園」)いよいよ駅東口ホテルの建設事業が本格的に着工となりましたが、始動に当たり今のお気持ちはどうですか。中村社長(以下「中村」)改めて気が引き締まる思いです。日本五大桜がある北本市でホテルを経営できることを誇りに思います。

現王園 本市としては駅東口のホテル誘致は長年の夢でした。北本市へ進出を決めていただき大変うれしく思います。

中村 ありがとうございます。市内に総合病院や大手企業が存在しながらホテルがないのは惜しいと思っていました。事業用地はJR北本駅の目の前にあり、圏央道の二つのインターから近い。首都高の延伸が決定していることも大きな決め手となりました。私自身、埼玉大学大学院の出身で、もともと埼玉県にはゆかりがあったのも決め手のひとつです。

来訪者を増やして 活力アップ

現王園 市内に来訪者を増やし、まちを元気にして稼ぐまちづくりをしたいと思っています。ホテルがオープンした後、市や市内の事業者と一緒にまちを活性化する取り組みをしたいと思います。

本スイーツ」のメニュー開発などにも協力したいです。軽食のメニューとしてお客様に提供し、北本の魅力を全国にPRしていきたいです。

市民の皆さんへ カフェスペースを

現王園 市民の皆さんが憩える場所の提供もお願いしたいですね。

中村 そうですね。朝食会場を市民の皆さんが利用できる「カフェスペース」として提供したいと思います。また、常設はできませんが、そこを使ってパーティーや謝恩会などもできるような検討したいです。

現王園 それはぜひとも願います。市民の皆さんにも喜ばれると思います。ところで、ホテルの名称は決まりましたか。

未来に誇れる
まちづくりを
中村「THE CELECT ON(ザ・セレクトン)北本駅前」に決まりました。インドネシアで既に開業しており、逆輸入ブランドとなります。外観は、黒とグレーを基調とし、夜はブルーのLED

電球でやさしく照らします。ホテルを直接利用しない市民の皆さんにも、駅から降りてきたところで外観を見て「わがまちに帰ってきた」と、ほっとしてもらえような空間を演出したいと考えています。今年の11月には京都でも同じ名称のホテルを開業します。北本市の皆さんが京都

のホテルを利用する際には、何か特別なサービスを提供したいと考えています。
現王園 来年1月のオープンが楽しみです。市も商工会や地元農工商業者、観光協会との橋渡しをしたいと思います。これから、それぞれの立場で協力し合い未来に誇れるまちづくりを進めていきたいと思います。

北本駅東口市有地 宿泊施設整備事業



QRコードから市ホームページへアクセスできます。

北本市が所有する土地(駅東口市営駐車場跡地)を事業用定期借地権により貸し付け、事業者が宿泊施設を整備・運営する事業。詳細は市ホームページをご覧ください。



ホテル完成イメージ図